



お茶日誌

茶道裏千家淡交会

石川青年部

第4号 2014年12月

新旧部長挨拶

平成25年・26年度部長

平成27年・28年度監事 岡本 温

会員さんの顔と名前と顔が一致しないまま二年間があっという間に終わってしまいました。来期は一人でも多くの部員さんを覚え少しでも行事に参加していただけるよう役員の方を叱咤激励したいと思います(笑)



平成27年・28年度部長 川中 隆士

平成27年度青年部は発足50周年を迎えます。

諸先輩方が築き上げてこられた歴史の中で、この大きな節目に部長の職を受けさせて頂きましたご縁に感謝すると共に大きな責任を感じております。

また、平成28年には50周年記念大会を開催する予定でございます。年間沢山の行事がございますが、会員の皆様とともに青年部活動を楽しむという事を常に考えて参ります。

先生方にはこれまでとかわらず青年部へのご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ致します。



呈 茶

子どもお茶を楽しむつどい

いしかわ子ども交流センターにて、子ども達にお茶の楽しさやお茶を身近に感じてもらいたいと続いている行事です。今年は奉仕・地域交流委員会だけではなく他の委員会と一緒に開催しました。

8月24日(日) 参加者数 85名(内会員 10名)

“涼”をテーマに氷山に雪輪やペンギンを飾り付け、夏休みのお楽しみとして、ビニールプールからお菓子を釣り上げ、席入りしていただきました。



10月26日(日) 参加者数 70名(内会員 12名)

“ハロウィン”をテーマにカボチャや黒猫、お化けのかぶりものを作ってもらい「トリック オア トリーント」の声でお菓子を渡しました。



12月21日(日) 参加者数 216名(内会員 16名)

薄い揺れる布に雪や草花、くらげ、金魚などを投影した幻想的な空間でのお茶会。
映像と音楽に包まれながら、ゆったりした時間を過ごしていただきました。



会員茶会～里山里海茶会～

7月13日(日) 本延寺 参加者数 77名

能登地区では初めての会員茶会を長谷川等伯ゆかりの七尾市本延寺にて行いました。



来られた方に、手作りのカードを差し上げました。



待合い・菓子席では、会員手作りの金魚模様の涼しげな団扇と団扇立てをご用意。



ガラスの器に盛られたお菓子は「きらめきの里」(吉野屋製)

濃茶席を担当して 茶会委員会 中田 理恵子

茶会委員として濃茶席を担当させていただいた中田です。会員茶会とはいえ当日に至るまでの打合せから前日の準備から内心戸惑う場面もありましたが（日頃の勉強不足にて）楽しみながら参加させていただきました。

今回は名水点での設えで手元がかすかに見える程の明るさの中でお濃茶を練る体験もあり、青年部らしさと味わいあるお茶会になったのではと感じています。当日は暑い日となったものの暑さを忘れて夢中になれたひと時でした。



十却坊の観音の靈水（中能登町）を用いた名水点。準備では、夏用の古帛紗を作ったり、縄をわらで縛うなどの初体験。



千菓子は月の御船、天野川（吉はし製）



薄茶席を担当して 茶会委員会 河野 葉寿美

会員茶会で初めての薄茶席のお点前をさせて頂きました。

茶席は、葉蓋と洗い茶巾。床にはたっぷりの布地を使った天の河に花入れの小舟を浮かばせ。お干菓子は、葉蓋の面影のある焼印の煎餅と床の水が流れ込んだ「天の河」。当日の蒸暑さが忘れられる席であればと思います。

いろいろなことが初めてで本当に不安でしたが、ひとつひとつの事が勉強になり大変に良い経験をさせて頂きました。



中島菜うどん、加賀太きゅうりのあんかけ、そうめんかぼちゃ、くちこなど、地元石川の夏の恵みを満喫。

点心席を担当して 茶会委員会 上田 裕子

青年部に入って2年。本延寺での会員茶会に初めて点心担当として参加しました。

準備の段階から初めての食材や作った事のないお料理に戸惑うばかりでしたが、メンバーの熱意と情熱そしておもてなしの心に刺激を受け楽しくやり遂げる事が出来ました。途中トラブルもありましたがたくさんの方々に助けて頂き、今更ながら青年部の団結力に驚かされ、感謝の気持ちでいっぱいのお茶会となりました。



教養講座

第2回教養講座 茶杓削り

7月27日(日) 金沢市女性センター 参加者数43名

福田成利さんを講師にお迎えし茶杓についての講義を受けた後、小刀で実際に竹を削り、自作の茶杓を完成させました。



お茶杓の見方が変わりました！ 総務委員会 山本さやか(新入会員)

お茶杓の知識がない中で、参加させて頂きました。削る作業は、竹という自然素材ゆえに削る方向、力の入れ具合が難しいものでした。お手本と見比べて、こんなに細かった!? こんなに削るの!? と少々戸惑いつつ、ご指導頂きながらなんとか完成！仕上がりはやや自分の性格が出ていましたが、これも風情という事に…(笑)。実際に作ることで、お茶杓の見方が変わる良い機会でした。ありがとうございました。



呈 茶

いしかわスイーツ博 2014 スイーツ茶会

10月18日(土)、19日(日)

しいのき迎賓館 石の広場

参加者数 389名(内会員 22名)

和洋のスイーツをテーマとしたイベントが開催され洋菓子店などのブースが並ぶ中、呈茶を行いました。

普段、お茶になじみのない方にも和の良さを知っていただくことができました。



千代女全国俳句大会呈茶

10月11日(土) 千代女の里俳句館

参加者数 191名(内会員 11名)

白山市主催の千代女全国俳句大会に参加された県内外の皆様へお茶を差し上げました。



竹 溪 会

9月7日(日) つる幸 参加者数 20名(内会員 6名)

数寄者の方のご厚意で石川青年部も参席させていただいております。



宮崎寒雉ふるさと茶会

10月5日(日) 穴水中居明王院

参加者数 会員 10名

寒雉先生による茶席を楽しんでいただきました。



石川青年部茶会～茶酒論～

9月28日(日) 濃茶席：旧高峰家 薄茶席：旧園邸 点心席：金沢商工会議所 参加者数 121名(内会員 62名)

今年の青年部茶会は岡本部長の発案で茶と酒の優劣を競う
「茶酒論」をテーマに親支部の先生方やOBをお招きしました。

茶酒論とは 茶の徳と酒の徳とを述べ優劣を競うが、最後に水が登場し、茶と酒とを和解させることになる。
『茶も酒も水がなければ形無しだ、まあまあ仲良くしなさい』と
まるく治めてしまうのです。



濃茶席

茶乃出來言曰。諸人莫闇。聽說此些。百草之首。
萬木之花。貴之取藥。重之摘芽。呼之若草。
號之作茶。貢五侯宅。奉帝王家。時新獻入。
一世榮華。自然尊貴。何用論誇。



軸：茶吐春山古佛心
妙心寺前々管長／東海大光老師



花入れに葉研、茶を保存する
為のものなど茶にまつわるもの
ので設えました



主菓子：『水入り』(吉はし製)



釜は菊(匠造)

濃茶席担当

副部長 宮崎 匠

濃茶席、薄茶席、点心席と今回の青年部茶会は、城下を少し歩いて頂く形をとりました。その為お茶会当日の雨を心配していましたがそんなことが恥ずかしくなる好天に恵まれ、うっすら汗ばむ陽気になりました。青年部会員の日ごろの行いによる賜物に加え、会員の意気込みが天候に現れた様でした。この良い天気で行われた茶会の主題は「茶酒論」で、濃茶席に与えられた題目が「茶」です。

2ヶ月程前その濃茶席に向けての会議を始めたのですが、集まるたびに、濃茶席担当会員の素晴らしい着想や考案が飛び交いました。「茶」を薬と捉え話を進めたことにより、面白い趣向になったと思います。奇しくも薬を隠し主題とした濃茶席は、高峰譲吉邸で、そのこともお席に一花添えられたと思われます。濃茶席担当会員の尽きることが無かった数々の案は、自分にとって驚きの連続でしかも、とても勉強になりました。自分が亭主をしたことはさておき、この会員茶会に客で参加して、軽く汗ばみながら3席を回ってみたいと強く思いました。

自分が亭主ということはさておき…



薄茶席

酒乃出來。可笑詞說。自古至今。茶賤酒貴。
單釀投河。三軍告醉。君主飲之。叫呼萬歲。
群臣飲之。賜卿無畏。和死定生。神明歆氣。
酒食向人。終無惡意。有酒有令。人義禮智。
自合稱尊。何勞比類。



旧園邸にて



ご案内係りが先生方を各席へ…



会員が持ち寄った杯に菊酒

石川青年部茶会～茶酒論～

酒



実りの秋をイメージし、稻架掛を作成したり、ワインクーラーを水指に用いるなど工夫しました。



薄茶席担当

奉仕・地域交流委員会 中村 香奈子

青年部に入会して、初めての会員茶会。

慣れないことが多く、とても緊張しました。

今回、お運びのお手伝いをさせて頂きましたが、何度か間違えてしまい落ち込むことも…そんな時に、諸先輩方から「大丈夫大丈夫♪」と優しく声を掛けいただきました。涙が出そうなくらい心が救われました。至らないところが沢山ありましたが、青年部の方々がとても親切に教えて下さったので、なんとか一日乗り切ることができました。

また、お菓子やお茶を通して、お客様の笑顔とわずかな会話に触れられたことがとても嬉しかったです。

青年部の方々の姿から学ぶことも多く、大変貴重な経験をさせていただき、感謝しております。ありがとうございました。



葡萄、芋、米など酒の原材料を飾りました。



口の中でほのかに果実酒がひろがります。
(吉はし製)

点心席

水爲茶酒曰。阿你兩個。何用公忿忿。阿誰許你。
各擬諭功。言詞相毀。道西說東。人生四大。
地水火風。茶不得水。作何相貌。酒店發富。茶坊不窮。
從今已後。切須和同。水爲茶酒曰。阿你兩個。何用公忿忿。阿誰許你。
各擬諭功。言詞相毀。道西說東。人生四大。
地水火風。茶不得水。作何相貌。酒店發富。茶坊不窮。
長爲兄弟。須得始終。

(敦煌變文集 茶酒論より抜粋)



床の飾りとして上供(シャンコン)と呼ばれる供物を右から青・黄・赤・白・黒となるように旬の野菜を五種類並べました。



中国の精進料理といわれる普茶料理



梅麸の信田巻き、黄檗豆腐、うなぎの蒲焼もどきなど、色とりどりに盛り付けられました。



点心席担当

教養委員会 岡谷 博恵

金木犀が優しく香る秋の日に、私は点心チームの一員として青年部茶会に参加しました。

事前に何度も打ち合わせやメニューの試作、試食を繰り返し「普茶料理」という新しいジャンルに挑戦しました。

私は、豆腐と山芋、ごまで作った生地を海苔に貼り付けて油で揚げたものに、蒲焼き風のたれをつけて焼いた「うなぎもどき」のたれ付けと焼き上げの担当になりました。一度塗っては焼き、もう一度、いやもう一度…と皆で相談しながら作りました。お味はいかがだったでしょうか。今回の点心席はチーム皆で一丸となって作り上げることの素晴らしい、想像以上の力を産み出すことに気づかされた貴重な経験となりました。皆さん、ありがとうございました。

卒業茶会

11月30日(日)山宇亭・松清庵(金沢21世紀美術館敷地内) 参加者55名

(50音順)

平成26年度卒業生6名:赤井万紀、家安祐美、田川喜代子(故)、戸出みち、森菊江、若宮隆志(内参加卒業生4名)



香煎を召し上がっていただき、四畳半の「山宇亭」に場所を移し、初炭、吸い物八寸で一献を差し上げました。

卒業に寄せて 茶会委員会 赤井 万紀

年々、時間の経つのがどんどん早くなり、あっという間に一年が過ぎてしまいます。そんな日々の中で卒業茶会の良き日に皆様のお陰で、記憶に深く残る楽しい一日を過ごすことができました。心より御礼申し上げます。

青年部の皆様には、「他人を侮ることなく、いつも思いやりが先に立つように。」の言葉を胸に、臆することなく、これからも色々な活動に尽力されます様期待すると共に応援しております。ありがとうございました。

部長 岡本 温

卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。

卒業生同士、初めて顔を会わされる方もいたように思われましたが、山宇亭での皆さんの笑い声が僕にとって一期一会ってやはりいいなあと実感できた瞬間でした。卒業されてもお茶を通じて出会うこともあるのでこれからもよろしくお願ひいたします。



後座では卒業生四人だけで亭主相伴で続き薄茶。

午後からは松清庵にて卒業生が続き薄茶で会員をもてなして下さいました。



卒業生がこの日の為にリクエストした主菓子「おもひで」(吉はし製)



記念品を手にする卒業生。
溢れる笑顔と清々しさに、終始皆の心が和みました。



新役員ご挨拶



副部長 堤 夕美香

今期は岡本部長を、来期からは川中部長を下から支えていきたいと思っています。とは言え、役員の皆さんが若くて年長者の自分がついていくのか自信はありませんが、会員の皆さんが楽しいと思っていただけるような青年部にしていきたいです。



副部長 山口 敬新

来年は、北陸新幹線金沢開業の年です。青年部でもこれまで以上に県内外の方々におもてなしする機会が増えること思います。会員の皆さんの絆が深まるよう、一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。



副部長 渡辺 大輔

代が引き継がれるたびに楽しさの増す青年部であり続けたいと思っています。会員各自がやりがいを感じ、皆で新しいことに挑戦していく様、川中部長をはじめ皆さんと共に頑張っていきたいです。



総括幹事 矢口 周一郎

川中隆士部長のもと、副部長や各役員、そして会員の皆様と連携して楽しく活動していかれると考えております。未熟者ではありますが、皆様どうぞ宜しくお願い致します。



監事 加納 聰子

監事の任務は、青年部会計及び会務執行状況の監査です。役割を果たしつつ、青年部の三信条である「修練・奉仕・友情」の基、32年お世話になった最後の1年を、皆様と一緒に楽しみたいと思います。宜しくお願い致します。



幹事 伊勢 香織

会員の皆さんに良き仲間に恵まれた！と思って頂けるよう、ご指導を賜りながら新しい気持ちで取り組んで参りたいと思っております。

どうぞよろしくお願ひいたします。



幹事 駒林 由紀世

石川は6つの青年部が一緒にいたため、行事も多く沢山の活動があります。能登へ加賀へ、と活動を通して行動範囲が広がり、仲間にも恵まれています。会員の方が更に楽しめる青年部であるよう力を尽くしてまいりたいと思います。



幹事 濑戸 亮子

微力ではございますが、川中部長のもとで、石川青年部ならびに地域社会に貢献できるよう頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。



幹事 中村 雅代

皆様に助けていただきながら務めさせていただきたいと思います。新しい委員会を担当しますので新しいことに挑戦できたらと思っております。よろしくお願いいたします。



幹事 宮野 由香

今期は岡本部長を、来期からは皆さまのお役に立てるよう、また皆さまと共に楽しく青年部活動を行っていきたいと思います。どうぞご指導・ご協力の程、宜しくお願いいたします。



幹事 横井 陽子

幹事として主に総務委員会の活動を担当させて頂くことになりました。行事のご案内が円滑にできるよう総務委員会の皆様と共に取り組んで参りたいと思っていますのでどうぞ宜しくお願ひ致します。



幹事(会計) 大倉 奈美

至らないところが多々あると思いますが、どうぞよろしくお願ひ致します。



幹事(会計) 新谷 智恵

来期は大きな行事も予定されていますので、今まで以上に会員の皆様のご協力が必要となります。会員の方々が充実した青年部活動をして頂けるよう努力していくたいと思っております。よろしくお願ひ致します。



教養委員長 織田 聰

お茶 × 楽しいこと=私、のような存在です。私にぴったりの委員会だと高揚した気持ちで一杯です。会員全員で楽しい企画を作っていくましょう。よろしくお願い致します。



総務委員長 角田 有香

この度、総務委員長の機会を得て、多くの新たなご縁を頂戴しますこと、大変有難く楽しみでございます。皆様にとって楽しく実りある青年部活動となりますよう、微力ながらお手伝いができるばと存じます。お力添えの程お願い申し上げます。



奉仕・地域交流委員長 中藤 さやか

何分経験が少なく不慣れなため、ご迷惑をおかけすると思いますが、皆様のご指導を賜りながら、楽しく！活動していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願ひいたします。



ジュニア委員長 村井 昂生

主な行事は石川こども交流センターに来た子どもたちにお茶を提供する子どもお茶です。この行事を通して少しでもお茶の魅力を伝えていきたいです。



広報委員長 谷内 舞

新体制となり二年、先輩方の活動を引き継ぎ広報担当をさせて頂くことになりました。淡交の長きにわたる伝統と、我々青年部の新たな活動とを結び、皆様の心を繋ぐ広報誌を作っております。宜しくお願い致します。



茶会委員長 吉橋 慶祐

ご存知の方も多いでしょうが、リーダーシップの欠片もない人間です。それだけでもうお分かりですよね？皆さんが頼りです。僕を置いてかないで！宜しくお願いします（笑）

本年度石川青年部年間テーマ チーム石川青年部～1人の100歩より、皆の1歩!!～

北陸信越ブロック研修チーム

研修チームを終えて

村井 昂生(第6期北陸信越ブロック研修チーム)

最初に、研修は2年間あると聞いて長いなと思いましたが、終わってみればあっという間でした。普段のお稽古では学べないことばかりで、茶道という文化の奥深さを学ぶことが出来ました。また、他の青年部の方々と交流できたことで、それぞれのお茶に対する姿勢や楽しみかたを共有することができ、視野を少し広げることができたと思います。

この経験をこれからの青年部活動に生かしていきたいです。

第7期北陸信越ブロック研修チーム(5名)

中嶋美香子、藤井梢、宮下絵里、谷内純世、山本さやか

北陸信越ブロック新役員紹介

北陸信越ブロックは、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県で構成されています。平成27・28年度、石川青年部からは5名が役員として活躍されています。

副ブロック長 宮崎匠、幹事長 吉田美々、副幹事長 川中隆士、会計 河井利浩、事務局 北口雅子、委員 村井昂生、矢口周一郎、横井陽子

平成27年度上半期行事予定

◆のと里山空港呈茶	1月18日(日)のと里山空港
◇平成27年度石川青年部総会	1月25日(日)石川県女性センター
◆白山茶会	2月 8日(日)白山比咩神社
◇等伯銅像除幕式呈茶	2月24日(火)七尾食祭市場
◇おもてなし大茶会	3月14日(土)JR金沢駅もてなしドーム
◆金沢市工芸展呈茶	3月18日(水)～23日(月)めいてつエムザ
◇会員茶会	4月19日(日)松任ふるさと館
◆わんぱくフェスティバル	5月
◇のと里山空港呈茶	5月 5日(祝)、7月
◆青年部茶会	6月(能登地区)
◇教養講座	7月 4日(土)～ 5日(日)
◆白山室堂呈茶	8月 9日(日)～10日(月)

こどもお茶を楽しむつどい(年4回)、理済会(茶会委員会主催行事)を予定しております。
尚、行事の日程、内容は変更になることがあります。

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部 部長 岡本 温

編集責任者：広報委員長 伊勢 香織

広報委員：池田香織、岡田麻紗江、角田有香、河井利浩、
楠 尚子、後藤 紗、下沢晶子、竹内詩央里、
竹中久美、土橋優美子、戸出大輔、中村 雅代、
藤井 梢、正村浩子、宮本摶子、村井昂生、
本 穂波、吉田美々、若宮隆志、和角陽子

茶道裏千家淡交会青年部北陸信越ブロックホームページ

URL <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/>

「H25.26青年部紹介」に各青年部の紹介ページがあります。



石川青年部 新入会員募集中!

「修練」「奉仕」「友情」が活動の柱

青年部には、

- ・目標に向かって努力する楽しさがあります。
- ・それを達成したときに共に喜び合える仲間がいます。
- ・新たな視点でお茶との関わりをもってみませんか。
- ・新しい出会いが、あなたを待っています。

.....青年部会員の声.....

青年部ならではの行事は、
楽しさと驚きがいっぱい!!

うんうん

えーー!



青年部がきっかけで地域
社会に貢献できたことが
嬉しかったです。

いろんな人と知り合えた
ことが良かった!

なかよし。

たのしー。



新しいお茶の目標が
できた!

みんなで作り上げていく
楽しさと達成感



にやるほほ

個人では経験できない
体験ができたよ!

感謝!!



おもてなしの心を通じて
お客様の笑顔を体感する
ことができました!

.....入会案内.....

【入会資格】

50歳までの裏千家茶道愛好者の方。

【入会方法】

推薦者(淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。)を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。裏千家ホームページからも申し込めます。(http://www.urasenke.or.jp/)

【年会費】

25歳までは1,000円。

26歳以上は3,000円。

編集後記

編集作業も然ることながら、『編集後記』なるものを書いたことは当然なく、何を書けばいいの？！などといいながらあっちへこっちへ走りまわっているうちに二年が経ってしまいました。不慣れな為、不行き届きの点、失礼もあったかと思いますが温かく見守ってください有難うございました。これを書くのも最後かと思うと少し名残惜しい気がするものですね…

伊勢香織